



杉久保、若林泰基・光恵さんの長男＝1歳



国分北、落合良幸・明美さんの長女＝1歳



上今泉、三尋木孝之・佐和さんの長男＝1歳1ヶ月



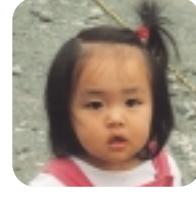
杉久保、奥健一・清美さんの長男＝1歳1ヶ月



大谷、穂元弘樹・千恵子さんの長女＝1歳1ヶ月



中野、新戸純一・美穂さんの長男＝1歳1ヶ月



中新田、松本和茂・友子さんの長女＝1歳2ヶ月



杉久保、片野孝司・きみ子さんの長男＝1歳1ヶ月

まんまる赤ちゃん



フォトピックス

▲スポレクでカヌー体験

10月15日、第2回スポーツ・レクリエーションフェスティバルが海老名運動公園周辺で行われ、約1万2000人の市民らが30種の種目に参加。中でも相模川で行われたカヌー体験（写真）は大盛況でした。



▲姉妹都市交流で金メダルも

姉妹都市白石市とのスポーツ交流がお互いの市で行われ、白石で行われた水泳では海老名市の小学生女子200メートルリレーが大会新記録で金メダルを受賞（写真右）。また、海老名運動公園で行われた少年野球では両市のチームとも善戦し、1勝1敗でした。



△場所 国分南

△撮影日 10月8日

国分北在住・半田昌生さん撮影

みんなからの作品

海老名の風景⑩



10月1日、ポイ捨て禁止条例施行1周年記念キャラバンが海老名駅前で行われ、海老名市たばこ販売推進協議会・海老名市廃棄物対策推進協議会委員らがごみのポイ捨て禁止の協力を呼びかけました。

▲ポイ捨て禁止条例
今後もご協力を

今月のプロフィール

シドニー五輪野球競技審判の

小山 克仁さん



試合後米代表ラソーダ監督(左)と

「世界中が試合の模様に注目するので、判定が滞らぬスムーズに進行するよう特に気を使いました」と話すのは、9月に行われたシドニー五輪野球競技で、日本から審判員として参加した、小山克仁さん（海老名市役所勤務）39歳。16年前に審判の資格を取得した小山さんは、高校野球甲子園大会やアジア大会での判定技量を日本野球連盟に認められ、各国から集まつた18人の五輪審判の1人として、オリンピックでは8試合の審判を務めました。五輪審判の厳しさについては、「審判の判定も毎試合後に査定され、正確さを欠く審判は以降の出場試合を減らされたり、試合日程から外されることもあります」と話します。しかしプレーする選手たちについては、「どの選手も勝敗にこだわりますが、それよりもまずお互いを尊重して、たたえ合うフエアプレーの精神で試合に臨んでいたり、試合の流れを大きく左右します。『余計なことを一切敬し、たたえ合うフエアプレーの精神で試合に臨んでいました。力対力で勝負する姿が、とてもすがすがしく感じられましたね』とも」。

心に残る名勝負を判定

先日外食したときのこと。
食事が終わって口をふくた
ために、店のティッシュペーパーを手に取つたら、「このペーパーは、ケナフを原料

編集機

に作られています」という文字が…。ケナフの取材をした日だったので実に偶然。実際に使われているのです。（裕）